

2023 年度 フィールドスタディ (FS) 実施企画

授業コード： AA0161

※奨励金のカテゴリーは企画時点のものであり、今後変更される可能性があります。

奨励金の最終的な支給金額は FS の日程終了後に決定します。

テーマ タイトル	障害者福祉の体験
担 当 者	朝比奈茂、宮川路子
実 施 時 期	2022 年 8 月 8 日 (火) ～ 8 月 22 日 (火)
実 施 場 所	社会福祉法人 地球郷：東京都豊島区南長崎 6-34-7 群馬ゆきわりそう山荘：群馬県安中市松井田町行田 52
協 力 機 関	社会福祉法人 地球郷 レンガの家 (責任者：姥山剛)
募 集 人 員	10 名程度
学 習 目 的	障害者の方々と共に寝食を過ごすことにより、福祉活動の大変さや必要性を実感することで、人間としての生き方を考える機会とする。本企画は人間形成のためのフィールドスタディ (FS) である。このプログラムは、FS 開始以来のロングラン・プログラムである。
行 程	2泊3日を1回、日帰りを1回実施→合計4日間実習に参加する。 【群馬山荘による実習期間】→いずれの期間も2泊3日の予定である。 ◇ 参加者は、下記の①～④の期間を一つ選び、実習に参加する。 ◇ 各期間の参加人数は、2名～3名程度とする。 ① 8月 8日 (火) ～ 8月10日 (木) ② 8月12日 (土) ～ 8月14日 (月) ③ 8月16日 (水) ～ 8月18日 (金) ④ 8月20日 (日) ～ 8月22日 (火) 【日帰りによる実習日】 - 日帰り実習については、群馬山荘実習の前に、社会福祉法人地球郷の施設内にて終日福祉体験を行う。 - 実習日時については参加が決定したのちに施設側と相談して決める。 各期間とも、出発から解散まで、施設の職員の指示に従い、障害者と一緒に行動します。障害者についての知識は必要としません。
現地訪問の際 の 安 全 対 策	- 公共交通機関内では、必ずマスクを着用し、必要以外の会話を控える。 - 個人で行う基本的な感染予防対策 (3密の回避、マスクの適切な着用、手洗いなど) を徹底する。 - 訪問施設のガイドラインに従い、個人で行う基本的な感染予防対策を心がける。 - 毎朝の検温をおこない、体調管理ノートに記録する。 - 食事は他者との距離を保ち、会話を控えることを徹底する。
費 用	10,000 円 (施設に指導料として支払う) - 全ての日程において、集合と解散は協力期間である「社会福祉法人地球郷」とするため、自宅から施設までの往復交通費は各自の負担とする。 - 社会福祉法人地球郷からの移動については、全て施設側が負担する。 - 宿泊を伴う場合の夕食・朝食は、施設側が用意する (昼食は個人負担とする)。 - 日帰りの場合の昼食は個人負担とする (朝食・夕食の提供はなし)。

奨励金の カテゴリー (予定)	B
選考基準	- 書類選考により決定する。 - 募集人数を超えた場合は、FS 初回学生を優先する。
事前・事後 学習の予定	事前講義：7月中旬に1回 事後講義：9月中旬に1回 ※新型コロナの状況によってはオンラインで行うこともある。
注 意 事 項	1. 本コースは新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止または時期・内容を変更する可能性がある。 2. 中止となった場合は、下記の代替措置によって相当する学習をおこない、単位を取得することができる。 3. 参加許可後に、キャンセルはしないこと。中止となった場合でも費用負担をしてもらう場合がある。
中止の場合の 代 替 措 置	・ 社会福祉法人地球郷において、1泊2日の宿泊体験と2日間の日帰り体験実習を行う。 ・ その場合、日時については、施設側と相談により決定する。 ・ 万が一、施設体験ができない場合は、オンラインで施設のライブ体験や施設オリジナルビデオを視聴して、ディスカッションを行う。 ・ 障害者に関すること、施設運営に関することなどについて、文献を調査し各自スライドにまとめプレゼンテーションを行う。その後、レポートにまとめて提出する。
評 価 方 法	FS ノート（実習記録）、実習報告書の提出および実習時での活動状況、また事前・事後講義の出席状況により総合的に評価する。